

## 2. 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム笹貫の家

作成日 令和 3年 3月 16日

### 【目標達成計画】

| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点, 課題  | 目 標   | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容   | 目標達成に要する期間 |
|------|------|--|---|--|------------|
| 1    | 35   | 非常災害時における避難方法や避難先の課題があり、また備蓄も現状では不足している為、課題が残っている。地域の協力もどこまで得られるかが課題である。 | 安心安全な避難を目指す。地域の方に協力が得られるように努める。備蓄を見直し、確実に確保でき、適切な場所に保存できる。  | 定期的な避難訓練の実施。避難方法や避難先の確認を運営推進会議等で話し合う。食飲料品をはじめとする備蓄品を確保でき、いつでも取り出せるような場所を検討して保存する。    | 3ヶ月        |
| 2    | 33   | 利用者様一人一人の最期について、はっきりした意向が確認しづらい。本人様及び家族様から意向を教えてもらい、定期的に話し合うことが必要。       | 利用者お一人お一人の最期をどう迎えるかを理解把握でき、終末期についての学びを深め、医療と連携して支援することができる。 | 利用者様のや家族様の意向を伺える話し合いの場を設け、また定期的に最期についてを話し合えるようにする。訪問看護師に相談や助言をもらい、医療職とも連携できるよう働きかける。 | 6ヶ月        |
| 3    |      |  |   |  |            |
| 4    |      |  |   |  |            |
| 5    |      |  |   |  |            |

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。